

2023 年度

日本ダウン症療育研究会「赤ちゃん体操指導員養成コース」のご案内

1) 出願資格

- ① 日本ダウン症療育研究会会員であること
- ② 医療、教育、福祉などの関連専門職種の有資格者であること
医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、
教員、保育士、心理士、社会福祉士など、その他幹事会が認めたもの

2) 出願手続きと出願期間

- * 出願手続きは、以下の所定の出願用紙を用い、郵送で行っていただきます
- ・ 出願用紙：2023 年 6 月 1 日以降、ホームページお問い合わせフォームよりお申込みください
出願用紙のお申込み期限は **6 月 15 日** です
「指導員養成コース希望」または「講義聴講コース希望」をお書きください
郵便番号・住所（出願用紙送付先）を必ず記入してください
申込みされた方に、6 月 16 日から事務局より郵送を開始します
- ・ 出願期間：2023 年 6 月 20 日～2023 年 6 月 30 日（消印有効）の間に出願用紙を事務局宛てに郵送してください

3) 受講者の選考

* 出願資格の確認、選考をさせていただきます

【1】指導員養成コース

- ① 実習受け入れ可能な人数を超えた場合は、所属の現場に赤ちゃん体操導入を予定されている方を優先します。
- ② 応募者の選考結果は、7 月中旬に事務局より連絡いたします
- ③ 受講者は受講料 40,000 円を 7 月 31 日までに所定の口座に振り込んでください

【2】講義聴講コース ～講義の聴講のみを強く希望される方に～

- ① 応募者の選考結果は、7 月中旬に事務局よりご連絡いたします
- ② 受講者は受講料 20,000 円を 7 月 31 日までに所定の口座に振り込んでください

4) 研修期間

- * 講義 2 回に分けて配信いたします（期間中随時視聴可、講義 1 単位は 35 分～40 分）
 - ・ 第 1 部 2023 年 9 月 1 日(金)17:00～9 月 11 日(月)10:00
 - ・ 第 2 部 2023 年 9 月 15 日(金)17:00～9 月 25 日(月)10:00
- * 実習 2023 年 9 月 26 日(火)～2024 年 2 月 28 日(水) を予定
別紙日程表より各自で履修可能な日程を選んでいただき調整しますが、ご希望に添えない場合もあります

5) 受講証の発行（指導員養成コースのみ）

各講義内に設定された 3～4 の質問に対する回答を、聴講後提出してください
赤ちゃん体操資格認定委員会にて確認し習得充分と判断された場合講義科目単位取得とします
実習を含むすべての単位を取得し、課題レポート提出が確認できた時点で、
日本ダウン症療育研究会「赤ちゃん体操指導員養成コース受講証」を発行します

事務局：近畿大学医学部小児科学教室 篠原 徹

〒 589-8511 大阪狭山市大野東 377-2

TEL:072-366-0221 内線 3535

（医局秘書につながりますのでご用件と連絡先をお伝えください
追って篠原からご連絡を差し上げます）

ホームページ：<https://plaza.umin.ac.jp/~JSCRD/>

E-mail：ホームページお問い合わせフォームをご利用ください

日本ダウン症療育研究会「赤ちゃん体操指導員養成コース」プログラム

2023 年度 カリキュラム

講 義 科 目		(単位数)
乳幼児の正常運動発達		(1)
ダウン症児運動発達評価法		(3)
ダウン症児の赤ちゃん体操		(3)
赤ちゃん体操演習		(2)
ダウン症児の精神発達・教育		(1)
新生児医療		(2)
ダウン症の合併症（先天性心疾患）		(1)
ダウン症の合併症（血液・内分泌）		(1)
ダウン症の合併症（整形外科）		(1)
心の健康への支援		(1)
言語・コミュニケーション		(2)
摂食指導		(1)
成人期のダウン症者		(2)
地域医療		(1)
計 22 単位		
実 習		(単位数)
赤ちゃん体操実習Ⅰ	（兵庫県立尼崎総合医療センター）	(2)
赤ちゃん体操実習Ⅱ	（近畿大学医学部）	(2)
赤ちゃん体操実習Ⅲ	（大阪医科薬科大学）	(2)
赤ちゃん体操実習Ⅳ	（東京通信病院）	(2)
赤ちゃん体操実習Ⅴ	（金沢医科大学病院）	(2)
赤ちゃん体操実習Ⅵ	（兵庫県立こども発達支援センター）	(2)
赤ちゃん体操実習Ⅶ	（zoom 利用によるオンライン実習）	(2)
・実習Ⅶは別紙詳細をご確認ください		
*赤ちゃん体操統合実習	（上記機関の中より指定）	(2)
計 8 単位（*印は必修）		
～同一医療機関での重複履修可～		
合 計		30 単位

「指導員」に関する内規

第 3 条

受講証の受理者が 継続して赤ちゃん体操を実践指導し、本研究会へ 3 回以上出席した場合、
「ダウン症赤ちゃん体操指導員」の認定証を申請することができる

* 認定を希望する時点で事務局に申請用紙を請求する

2023 年度 シラバス

講 義 科 目 (単位数)	担 当 者
乳幼児の正常運動発達 (1)	大阪医科薬科大学 玉井 浩
健全乳幼児の運動発達を知ることによって、ダウン症児の発達過程を理解することはとても重要です。とくに原始反射の消失時期や運動発達の順番について解説します。	
ダウン症児運動発達評価法 (3)	兵庫県立尼崎総合医療センター 西谷・杉村
生後より歩行獲得まで一般乳児の運動発達を観察・分析して得た動きやポーズを 4 系列 (座位、立位、姿勢を変える、腹ばい) 9 ステップで捉え、ダウン症児が辿るべきステップとした。9 ステップの到達標準月齢は、当療育を受けたダウン症児群の平均値をもって表示した。	
ダウン症児の赤ちゃん体操 (3)	兵庫県立尼崎総合医療センター 杉村・西谷
運動発達ステップに連動して発達を促す体操プログラムを修得し、関節変形の防止、筋力向上、ならびに粗大運動の正常な発達へ導く力量を養う。また、体操を通して安定した親子関係への配慮を学ぶ。	
赤ちゃん体操演習 (2)	医療法人社団高原クリニック 福岡希代子
運動発達のステップを正しく評価し、体操プログラムを十分に理解したうえで、個々の体操レシピを作成する際の留意点について、いくつかの具体的な症例をもとに検討する。	
ダウン症児の精神発達・教育 (1)	川崎医科大学小児科学・遺伝診療センター 鮫島希代子
ダウン症児の精神発達につき学ぶ。知的障害に加え、自閉傾向を伴うことも少なくない。すべての問題を知的障害のみに原因を負わせるのではなく、特徴、性質を理解し、児に応じた指導および教育方法を考慮する。	
新生児医療 (2)	奈良県立医科大学 西久保敏也
新生児期のダウン症児への対応について； 新生児期のダウン症児の合併症と出生後のご両親に対する告知 (染色体異常の成因を含めて) について学ぶ	
ダウン症の合併症 (先天性心疾患) (1)	近畿大学医学部小児科 篠原 徹
ダウン症の 50% に心疾患を合併する。体操を実施するにあたり心疾患合併児をさけてとおることは出来ない。心臓の解剖および生理を理解するとともに、ダウン症に合併しやすい心疾患を知り、そのような児が体操を実施するにあたっての注意点について学ぶ。	
ダウン症の合併症 (血液・内分泌) (1)	大阪医科薬科大学 黒柳裕一
ダウン症児は、甲状腺機能低下症や一過性骨髄異常増殖症などの血液・内分泌疾患を合併することがある。そのようなダウン症にみられやすい合併症について解説する。	
ダウン症の合併症 (整形外科) (1)	大阪市立総合医療センター 中川敬介
ダウン症児の足、関節の特徴をつかむ。低緊張のため外反扁平足を認め、運動発達の遅れが見られることがあるが、個人差に応じた運動、装具療法を促す必要がある。また、約 10~20% が環軸椎不安定を合併し、約 1~2% に脊髄圧迫症状、脊髄損傷のリスクがある。そのスクリーニング法、リスク管理について学ぶ。	
心の健康への支援 (1)	川崎医科大学小児科学・遺伝診療センター 鮫島希代子
ご家族となぜ? どうして? を共有する。親子で楽しむふれあいケアのダウン症児の赤ちゃん体操は、子どもの強さを経験でき、肯定的な家族の経験につながると考える。	
言語・コミュニケーション (2)	大阪医科薬科大学 LD センター 中島順子
ダウン症児のコミュニケーションと言語の問題について整理します。そして、ダウン症児とのより良いコミュニケーションを育む大人のかかわり方について考えます。	
摂食指導 (1)	兵庫県立尼崎総合医療センター 浅野奈穂子
乳幼児期の摂食嚥下機能の発達について説明をした後に、発達段階ごとに見られる問題への対応や家族支援についてのお話をします。	
成人期のダウン症者 (2)	兵庫県立こども発達支援センター 野中路子
成人期でのダウン症者の特徴を、身体面、知的・精神発達面で解説する。種々の内分泌的、眼科的、耳鼻咽喉科的、整形外科的合併症は小児期から成人期にまで持ち越すため、健康管理がより重要であり、老化・退行に対する予防策を講じる必要がある。	
地域医療 (1)	医療法人社団高原クリニック 高原周治
地域の診療所で関わっているダウン症児の事例検討を行い、現状の問題点と早期介入の効果を考察する。 また、当院で開設している児童発達支援、放課後デイサービス、病児保育の現状について紹介する。 合わせて、利用可能な療育、福祉サービスについても述べる。	

*実習日程表

番号	日時			場所	番号	日時			場所
1	2023/10/11	(水)	9:30~12:00	大阪医科薬科大学LDセンター	33	2023/12/13	(水)	9:30~12:00	大阪医科薬科大学LDセンター
2	2023/10/11	(水)	13:30~16:00	兵庫県立こども発達支援センター	34	2023/12/13	(水)	13:30~16:00	兵庫県立こども発達支援センター
3	2023/10/12	(木)	10:00~12:30	近畿大学病院	35	2023/12/15	(金)	9:00~12:00	東京通信病院
4	2023/10/12	(木)	13:30~16:00	近畿大学病院	36	2023/12/15	(金)	12:30~15:30	東京通信病院
5	2023/10/13	(金)	9:00~12:00	東京通信病院	37	2023/12/22	(金)	9:00~12:00	東京通信病院
6	2023/10/13	(金)	12:30~15:30	東京通信病院	38	2023/12/22	(金)	12:30~15:30	東京通信病院
7	2023/10/16	(月)	9:30~12:00	尼崎総合医療センター	39	2023/12/27	(水)	9:30~12:00	大阪医科薬科大学LDセンター
8	2023/10/16	(月)	13:00~16:00	尼崎総合医療センター	40	2024/1/4	(木)	10:00~12:30	近畿大学病院
9	2023/10/20	(金)	9:00~12:00	東京通信病院	41	2024/1/4	(木)	13:30~16:00	近畿大学病院
10	2023/10/20	(金)	12:30~15:30	東京通信病院	42	2024/1/10	(水)	9:30~12:00	大阪医科薬科大学LDセンター
11	2023/10/25	(水)	9:30~12:00	大阪医科薬科大学LDセンター	43	2024/1/10	(水)	13:30~16:00	兵庫県立こども発達支援センター
12	2023/10/27	(金)	9:00~12:00	東京通信病院	44	2024/1/12	(金)	9:00~12:00	東京通信病院
13	2023/10/27	(金)	12:30~15:30	東京通信病院	45	2024/1/12	(金)	12:30~15:30	東京通信病院
14	2023/11/2	(木)	10:00~12:30	近畿大学病院	46	2024/1/15	(月)	9:30~12:00	尼崎総合医療センター
15	2023/11/2	(木)	13:30~16:00	近畿大学病院	47	2024/1/15	(月)	13:00~16:00	尼崎総合医療センター
16	2023/11/8	(水)	9:30~12:00	大阪医科薬科大学LDセンター	48	2024/1/19	(金)	9:00~12:00	東京通信病院
17	2023/11/8	(水)	13:30~16:00	兵庫県立こども発達支援センター	49	2024/1/19	(金)	12:30~15:30	東京通信病院
18	2023/11/10	(金)	9:00~12:00	東京通信病院	50	2024/1/24	(水)	9:30~12:00	大阪医科薬科大学LDセンター
19	2023/11/10	(金)	12:30~15:30	東京通信病院	51	2024/1/26	(金)	9:00~12:00	東京通信病院
20	2023/11/13	(月)	9:30~12:00	尼崎総合医療センター	52	2024/1/26	(金)	12:30~15:30	東京通信病院
21	2023/11/13	(月)	13:00~16:00	尼崎総合医療センター	53	2024/2/1	(木)	10:00~12:30	近畿大学病院
22	2023/11/17	(金)	9:00~12:00	東京通信病院	54	2024/2/1	(木)	13:30~16:00	近畿大学病院
23	2023/11/17	(金)	12:30~15:30	東京通信病院	55	2024/2/9	(金)	9:00~12:00	東京通信病院
24	2023/11/22	(水)	9:30~12:00	大阪医科薬科大学LDセンター	56	2024/2/9	(金)	12:30~15:30	東京通信病院
25	2023/11/24	(金)	9:00~12:00	東京通信病院	57	2024/2/14	(水)	9:30~12:00	大阪医科薬科大学LDセンター
26	2023/11/24	(金)	12:30~15:30	東京通信病院	58	2024/2/14	(水)	13:30~16:00	兵庫県立こども発達支援センター
27	2023/12/7	(木)	10:00~12:30	近畿大学病院	59	2024/2/16	(金)	9:00~12:00	東京通信病院
28	2023/12/7	(木)	13:30~16:00	近畿大学病院	60	2024/2/16	(金)	12:30~15:30	東京通信病院
29	2023/12/8	(金)	9:00~12:00	東京通信病院	61	2024/2/19	(月)	9:30~12:00	尼崎総合医療センター
30	2023/12/8	(金)	12:30~15:30	東京通信病院	62	2024/2/19	(月)	13:00~16:00	尼崎総合医療センター
31	2023/12/11	(月)	9:30~12:00	尼崎総合医療センター	63	2024/2/28	(水)	9:30~12:00	大阪医科薬科大学LDセンター
32	2023/12/11	(月)	13:00~16:00	尼崎総合医療センター					

*金沢医科大学病院における実習

赤ちゃん体操教室開催日：火曜日、木曜日 時間：午前の部 10:30~12:00 午後の部 13:30~15:30

お休み：11月30日(木) 1月25日(木) 年末・年始の休業（12月28日~1月3日）

上記開催日の中で、日程調整は担当指導員と直接ご相談いただきます。

*オンライン実習が可能な日

2023/9/26	(火)	10:00~12:00	2023/10/3	(火)	10:00~12:00
2023/9/26	(火)	13:00~16:00のうち2時間	2023/10/3	(火)	13:00~16:00のうち2時間
2023/9/26	(火)	17:00~20:00のうち2時間	2023/10/3	(火)	17:00~20:00のうち2時間
2023/9/27	(水)	10:00~12:00	2023/10/4	(水)	10:00~12:00
2023/9/27	(水)	17:00~20:00のうち2時間	2023/10/4	(水)	17:00~20:00のうち2時間
2023/9/28	(木)	10:00~12:00	2023/10/5	(木)	10:00~12:00
2023/9/28	(木)	13:00~15:00	2023/10/5	(木)	13:00~16:00のうち2時間
2023/9/29	(金)	10:00~12:00	2023/10/5	(木)	17:00~20:00のうち2時間
2023/9/29	(金)	13:00~16:00のうち2時間	2023/10/7	(土)	10:00~12:00
2023/9/29	(金)	17:00~20:00のうち2時間	2023/10/8	(日)	13:00~16:00のうち2時間
2023/10/1	(日)	10:00~12:00	2023/10/8	(日)	18:00~21:00のうち2時間
2023/10/1	(日)	13:00~16:00のうち2時間	2023/10/9	(月)	10:00~12:00
2023/10/2	(月)	10:00~12:00	2023/10/9	(月)	13:00~16:00のうち2時間
2023/10/2	(月)	13:00~16:00のうち2時間	2023/10/9	(月)	18:00~21:00のうち2時間
2023/10/2	(月)	17:00~20:00のうち2時間			

* zoom 利用によるオンライン実習について

「指導員養成コース」では実習が必須です。ダウン症児とその保護者の方への「赤ちゃん体操」指導の実践場面にて学習を深めていただきたいと考えております。

一方で、感染対策に十分配慮しつつ、できる限り多くの方にご受講いただけますよう、講義終了後、初回に限っては、オンラインによる指導員との実習を設けました。ご希望の方はご利用ください。

実習を通じ、その日出会ったダウン症児に対し、どのような評価をし、それに応じた体操をどのように組み立ててレシピを作成するかを常に考えていただき、統合実習では指導員とともに実践することを目指しています。

初回のオンライン実習では、「ダウン症児の運動発達評価表」、「ダウン症児の赤ちゃん体操」の講義内容を基に、人形を使って演習をします。

オンライン実習の目的：赤ちゃん体操とは何か、保護者へ伝える際の大切なことを確認する

ステップ評価への入り方、注意点を確認する

各体操について人形を使って実施し確認する

実施方法：上記目的のため、参加者の発信・実施を重視し、時間内であればご質問にも対応可能

実習時間：1時間30分～2時間以内（途中5分程度の休憩あり、接続確認時間を含む）

ご用意いただくもの

・赤ちゃんの人形

肩、股関節が回旋可能、肘、膝を曲げることができるもの。ある程度首はしっかりしていた方が、後半のステップ・体操の確認の際に扱いやすい。

例：（2023年5月16日現在）「赤ちゃん人形」など簡単なキーワードで検索しますと、実にたくさんのものでございますので、以下のサイトを手掛かりにお気に入りのものをお探しく下さい。

[Amazon | LONIAN 50cm/60cm ベビー ケア トレーニング ドール 赤ちゃん 人形 マネキン 病院ごっこ 沐浴 人形 ママドール 動く人形 ドール 教育 母親 学校訓練 乳児 練習 看護 保育士 養成 \(60CM, ピンクのスーツ\) | 人形・ドール | おもちゃ](#)

[Amazon.co.jp: ベビーケアモデル 20 インチ ソフトボディ人形 パッシブ ベビードール トレーニング マッサージ モデル 産科 学校 保健センター 医学教育 学校 教育ツール \(52cm\): 文房具・オフィス用品](#)

教材用の高価（3万円前後）なものでもなく、数千円程度で販売されているもので十分です。

人形は今後の指導場面で、保護者の方への説明に利用することも可能です。各自でご用意ください。

・ zoom 接続可能な安定した環境とある程度 zoom への接続や操作に慣れていること

接続確認の時間を15分以内と想定、それ以上かかる場合は中止とします

・PC、タブレットの利用を強く推奨します。また、zoom アプリのダウンロードが推奨されています。

日本ダウン症療育研究会認定「赤ちゃん体操指導員」養成コース

～コース開催にあたって～

赤ちゃん体操資格認定委員会 委員長

よつばみらいクリニック 小野 正恵

お待たせしていました「赤ちゃん体操指導員」養成コースを、今年度は再開できることとなりました。旧来の方法に戻るわけにはいかず、講義の聴講は Web で、また実習の初回に限っては人形を使つての遠隔参加も可能とするなど、感染対策を重要視しています。詳細をご確認の上、積極的ご参加をお待ちしています。

この3年3か月、世界中が新型コロナウイルスに翻弄されました。赤ちゃん体操の実習も多大な影響を受け、医療機関の実習受け入れが極端に制限されたため、新規の受講を一時断念した次第です。日本ではこの5月の連休明けから感染症法の2類から5類へと扱いが変更され、またWHOからもコロナ緊急事態宣言の終了が発表されました。ウイルス自体が変化したわけではありませんから、今後も一定の注意が必要ですが、新たな段階に入ったと言えます。

ダウン症児は日々新しい仲間を迎えており、彼らの未来を少しでも改善できるよう、そしてご家族が希望を持って過ごせるよう、私たちにできることを積み重ねて参りましょう。研究会としてはできるだけ多くの方に指導員になっていただきたいのですが、実習を引き受ける施設の規定に従う必要があります、少々ご不便をおかけするかもしれません。できる限りの配慮を致しますので、ご理解いただけますと幸いです。

2023年5月6日